

給与・待遇について

職員像 ・4年制大学卒・社会福祉士資格所有・賃貸物件に一人暮らし
・片道10分を軽自動車通勤

	1年目	5年目	11年目 (主任)	20年目 (管理者)
基本給(月)	202,200円	216,600円	245,000円	322,200円
各種手当(月)	56,500円	79,300円	132,300円	151,300円
賞与・一時金	634,400円	1,126,400円	1,340,000円	1,648,800円
年収	3,738,800円	4,677,200円	5,867,600円	7,330,800円

よくある質問

Q 事業内容は？

A 障がい者支援、生活保護・生活困窮者支援、相談支援の社会福祉事業／新聞社が背景の公益事業 — まずは配属先事業所にて生活支援員として勤務します。

Q 人事異動はありますか？

A 希望と適性による定期的な異動があります
↳ 11事業所それぞれに特徴があり、そこで働く職員に求められる適性も異なるため定期的な異動があります。また、多様なキャリアを築くために自ら異動を希望することもできます。採用時は本人の希望と適性を考慮して配属先を決定します。

Q 応募から採用までの流れは？

A 書類選考・適性検査・面接を実施しています

Q 希望休暇は取れますか？

A 年間休日は120日以上！有給休暇は平均12日取得！1ヵ月毎にシフトが決定します

Q 福祉を学んだ経験がなくても大丈夫ですか？

A 充実したフォローアップで安心！専門資格の取得助成制度もあります！
↳ 入職後は新人研修からスタート！OJT・メンター制度あり。階層別研修のほか、専門職研修もあります。

Q 職場の雰囲気は？

A 安心して業務に取り組むことのできる環境です
↳ 職員数は約300名。わからないことが聞きやすく、同期・先輩・上司ともに話しやすい雰囲気風通しの良い職場です。

事業団のあゆみ

昭和19年に前田久吉^{*}によって財団法人として設立。

同28年に社会福祉法人となり、大阪・堺市に女性のみの救護施設「養気園」を開設。同44年「養気園」を能勢町に移転し、「三恵園」と改称。

同町、池田市にて障害者支援施設、グループホーム、相談支援事業所を順次開設・運営。現在は11事業所21グループホームを運営。

※前田久吉：「日本工業新聞」（現在の「産経新聞」）創業者。産経新聞社、関西テレビ放送、大阪放送（ラジオ大阪）を創業したほか、東京タワーの建主でもある。





交通空白地有償運送の
運転者登録



憩いの場"なごみサロン"

～地域で必要とされる法人であるために～

利用者さんの“地域社会での自立”には、多くの人に

当事者の生活を知ってもらうことが必要不可欠です。

そのため、社会福祉法人として地域に求められることはもちろん、

地域に開かれた施設を目指して、わたしたちのことを

知ってもらう様々な取り組みを行っています。



能勢電鉄株のイベント参加(陶芸)



ふれあい給食サービスへの参画

A 職員の1日

夜勤の
場合

16:45
出勤
→引継ぎ
17:00
食事サポート

18:00
入浴サポート

19:00
掃除・洗濯・
就寝準備など



21:00
消灯

定時巡回・
記録入力・仮眠休憩

06:00
起床促し

07:00
食事準備→朝食

09:00
送り出し

09:30
引継ぎ→記録入力

10:00
退勤



池田市内にてうどん屋を運営

B 職員の1日

日勤の
場合

08:45
出勤
→朝礼・引継ぎ

09:00
個別活動支援

12:00
食事サポート

12:45
休憩

13:30
個別活動支援

16:30
記録入力



17:00
退勤

先輩職員からのメッセージ

2021年
入職

河野 葵さん
障害者支援施設 三恵園



●入職のきっかけは？

就職活動をする際に何から始めればよいかわからず、大学で案内されたフェアに参加しました。そこで当法人を知り、施設見学に参加しました。施設見学では法人内の様々な施設の職員が来ており、施設内の職員だけでなく他施設の職員同士の雰囲気よかったのが印象的でした。法人全体で温かい雰囲気を作り、働きやすい職場なのだと思います。入職を決めました。

2006年
入職

芦田 大地さん
生活介護事業所 こすもす



●法人のおすすめポイントは？

子育てを経験した職員が多いので、子どもの急病で休まなければならないときや行事への参加など快く送り出してくださることに感謝しています。また、職員が一人で悩まないようにさりげなく声を掛け合うことや、相談に乗りあう環境があり、【助けて】と言える職場であると思っています。仕事は利用者支援のみならず、多岐にわたって色々な経験をさせてもらえます。陶芸作業や夏祭りの販売、就労支援など地域や社会との関わりが持てる仕事もさせてもらうことで、多様な価値観を知り、地域に向けての意識や働きかけの必要性を感じることができました。

2020年
入職

明石 有美子さん
相談支援事業所 福祉相談くすのき



●福祉の仕事を考えている方へ

支援員として相談者の方や利用者さんの支援を行う上で大変なこともたくさんあります。私自身も支援を行う上でたくさん悩むことがありますが、先輩や後輩、同期等、一緒に働く人たちにたくさん相談したり話を聞いてもらい、反対に他の人が困っている時はこちらから声掛け等をして、みんなで助け合いながら日々働いています。支援員や福祉の仕事に少しでも興味がある方、お待ちしております！



インスタやってます！
毎日いろんな情報を発信します



採用専用サイトはこちら

